

各位

会社名 株式会社グローバルダイニング
代表者名 代表取締役社長 長谷川 耕造
(コード番号 7625 東証スタンダード)
問合せ先 取締役 最高財務責任者 中尾 慎太郎
TEL : 050-5443-1028

繰延税金資産の計上並びに通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、繰延税金資産を計上するとともに、2023年7月27日に公表した2023年12月期通期連結業績予想について、下記のとおり修正いたしますのでお知らせいたします。

記

1. 繰延税金資産の計上

当期の業績及び今後の業績動向等を踏まえ、繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討した結果、回収が見込まれる部分について繰延税金資産を計上することといたしました。これにより、2023年12月期第4四半期連結会計期間において、法人税等調整額（益）を104百万円計上する見込みとなりました。

2. 2023年12月期（連結）通期業績予想の修正（2023年1月1日～2023年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	10,983	569	575	597	57.66
今回修正予想(B)	11,090	732	727	847	81.68
増減額 (B-A)	107	162	152	249	
増減率 (%)	1.0	28.6	26.4	41.7	
(参考) 前期実績 2022年12月期	9,558	224	297	222	21.46

修正の理由

国内のインバウンド需要や新型コロナウイルス感染症の5類移行後の消費行動が下期も引き続き好調であり、通期連結売上高は前回発表予想から1%の増収となる見通しです。

営業利益・経常利益については、増収に加えて保守的に見積もっていたエネルギーコストが想定を下回ったことから上記の通り増益となる見通しです。また、1.にて説明の通り、法人税等調整額（益）を104百万円計上する見込みであることから、親会社株主に帰属する当期純利益についても上記の通り増益となる見通しです。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、さまざまな要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上